

デジタル目覚まし時計 取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。
お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになった後もお手元に保管して、必要に応じてご覧ください。

発売元 **リズム時計工業株式会社**

〒330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番12

<http://www.rhythm.co.jp>

(フリーダイヤル)

お問い合わせ先 **お客様相談室 0120-557-005**

受付時間 9:00 ~ 17:00 (土日、祝日および当社休日を除く)

アフターサービスについて

この時計のアフターサービスは、お買い上げ販売店がいたします。つぎの記載事項と保証書をよくお読みのうえご利用ください。

●修理部品の保有について

この時計の修理用性能部品(電子回路)は製造打ち切り後、3年間を基準に保有しています。ただし、外装部品(ケース)の修理には、類似の代替品を使用したり、現品交換させていただくことがあります。

●修理可能期間について

無料保証期間が過ぎても、この時計の性能部品保有期間中は、原則として有料修理が可能です。ただし、修理には販売店と修理工場の往復運賃・諸掛り費用も加わり、商品により修理代金が高額になる場合がありますので、販売店とよくご相談ください。

●転居または贈答品の場合

転居または遠隔地からの贈答品で、お買い上げ販売店でのアフターサービスが受けられない場合は、お客様相談室にご相談ください。
保証期間中の場合は、販売店の保証書が必要です。

アフターサービスなどについてご不明なことがありましたらお客様相談室にお問い合わせください。

お問い合わせに際しては、製品番号(型番)「8RDA11」をお伝えください。

安全にお使いいただくために(はじめにお読みください)

ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ず守ってください。

■表示の説明について

表示内容を無視して、誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、下記の表示で区分して説明しています。

「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

「傷害を負う可能性または物的傷害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、下記の表示で区分して説明しています。(表示の一例です。)

してはいけない「禁止」内容です。

必ず実行していただく「強制」内容です。

誤飲による事故防止について

小さな部品や電池は、幼児の手の届かないでください。万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。

分解したり改造しないでください。故障の原因になります。

時計は精密機器です。落としたりして衝撃を与えないでください。故障や破損の原因になります。

液晶表示板について

表示部が破損して液晶が手などについた場合は、石鹸でよく洗い流してください。口や目に入ったときは、きれいな水で洗い流し、すぐに医師の治療を受けてください。

使用場所について

下記のような場所では使わないでください。機械やケース、電池の品質が低下し、精度不良や時計、電池の寿命が短くなります。

- 温度が+50℃以上になる所。例えば、長時間直射日光のあたる所や暖房器具等の熱風や火気に近い所。
- 温度が-10℃以下になる所。プラスチックの劣化や電池の性能が低下することがあります。
- 浴室など湿気が多いところ。
- ほこりが多く発生するところ。
- テレビ・OA 機器・オーディオのそばなど強い磁気が発生する所。磁気の影響で、時計の進みや遅れが生じたり、止まることがあります。
- 車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。
- 温泉場など、ガスの発生する所。
- 多くの油を使用する所。汚れや止まりの原因になります。
- 軟質のポリ塩化ビニルに長い間、直接ふれさせておくと、相互に色移りしたり、付着することがあります。

取扱説明書にそった正常な使用状態において、万が一保証期間内に故障がおきた場合、本保証書を添えて時計お買い上げの販売店にご持参ください。無料修理・調整いたします。
尚、本保証書の発行によりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
この保証書は、お買い上げ店で発行いたします。必ず※印欄の記入・捺印をお確かめのうえ大切に保管してください。保証書は再発行いたしません。

※品名・型番 **8RDA11**
※保証期間 お買い上げ 年 月 日より 1年間

お客様 **ご氏名** 様

ご住所

TEL () -

※販売店印 (住所、店名、電話番号)

※印は販売店記入

- 部品の保有期間などアフターサービスについては、取扱説明書に記載してあります。
- この保証書は国内のみ有効です。This guarantee is valid only in Japan.
- ご記入いただきました個人情報、時計の修理・調整に関するご連絡に利用させていただきます。

■販売店の方へ

この保証書は、お客様へのアフターサービスの実施と責任を明確にするためのものです。ただし、貴店に別に保証書を発行する場合は、この限りではありません。

保証について

つぎのような場合には、保証期間中でも有料修理になりますので、ご注意ください。

1. 保証書のご提示がない場合。
 2. 保証書の※欄に記入・捺印のない場合、字句を書きかえられた場合。
 3. お買い上げ店以外の販売店にご依頼の場合。
 4. お客様のお手元に渡ってからのお取り扱いや輸送での落下など異常な衝撃による故障または損傷。
 5. 天災・火災または異常な塩分・酸・蒸気・熱・有毒ガスなどの影響による故障、または損傷。
 6. お客様による修理・改造などが原因で故障した場合。
 7. ご使用中に生じる外観上の変化(ケース、ガラスなどの小キズ)
 8. 電池の交換
- ※ 送料・出張料は、実費をいただきます。

電池のご注意 (電池の正しい使い方)

電池で使用上のポイント 正しく使って事故をなくしましょう。

- プラス(+)、マイナス(-)を間違えない。 ●時計が動いていても定期的に交換する。
- 長期間使用しないときは電池を取り外す。 ●時計が止まったらすぐに電池を取り外す。
- 電池に表示されている使用推奨期間内に使う。 ●幼児の手が届かないところに置く。

電池の種類について

- この時計は 電池の特性に合わせて設計されています。指定以外の電池では、製品仕様を満たさない場合や正常に機能しないことがあります。
- アルカリ乾電池とマンガン乾電池は形状的に互換性があります。一般にアルカリ乾電池のほうが長持ちします。
- 一般に充電式乾電池は電圧が低く、時計には不向きですので使用しないでください。
- 一部の高性能電池では、初期電圧が高く時計には不向きなものがあります。(例・Panasonic オキシライド乾電池)

取り扱いについて

- 電池からの液もれや発熱、破裂を防止するために、つぎのことをお守りください。
 - 電池に傷をつけない。 ●分解しない。 ●電池をショートさせない。
 - 電池を充電しない。 ●時計を使用しないときは電池を取り外す。
 - 時計が止まったらすぐに電池を取り外す。

液もれが起きてしまったとき

- 電池からもれた液が目や皮膚についたら、すぐに水道水でよく洗い流して医師の治療を受けてください。アルカリ乾電池の場合、失明や炎症などの障害が発生する危険性が高くなります。衣服に付着した場合は、すぐに水道水で洗い流してください。

- もれた液に直接手で触れないでください。特にアルカリ乾電池には注意してください。ゴム手袋をして電池をはずし、もれた液を布や紙でよくふき取ってください。修理が必要なお買い上げの販売店または当社お客様相談室にご相談ください。

電池の寿命について

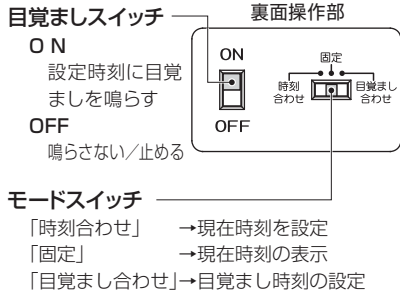
- 付属の電池は、工場を出荷するときに入れてありますので、製品仕様より短い期間で電池切れになることがあります。
- 使用環境の温度などにより、製品仕様より電池寿命が短くなる場合があります。
- 買い置きした電池を使用した場合、保管状態や乾電池に示されている「使用推奨期限」により、電池寿命が短くなる場合があります。

電池の廃棄

- お住まいの地区自治体の指定にしたがってください。

- 火に入れると破裂の原因となり危険です。

●図は操作説明用ですので、実際の商品と異なることがあります。



- Ⓢボタン** アラーム音を一時的に止めるスヌーズ機能を使うときに押します。
 - Ⓜボタン** 「分」を合わせるときに押します。
 - Ⓜボタン** 「時」を合わせるときに押します。
- モードスイッチが「固定」のとき、**Ⓜ**または**Ⓜ**ボタンを押している間、目覚まし時刻を表示します。

液晶表示は、下の方から見ると見えにくくなります。

1. 電池を入れて、時刻を合わせる

- ① 時計底部の電池ぶたを取り外します。
 - ② 電池を電池ホルダーの⊕⊖に合せて入れます。
 - ③ 電池ぶたを取り付けます。
 - ④ モードスイッチを「時刻合わせ」の位置にします。
 - ⑤ 「時」を**Ⓜ**ボタンで、「分」を**Ⓜ**ボタンで時刻を合わせます。
※時刻は12時間制で表示します。午後のおきのみ「PM」が表示されます。
 - ⑥ モードスイッチを「固定」位置にします。
- ⓂおよびⓂボタンの操作について**
○押してすぐに離すと1つ進みます。
○押しつづけると早送りします。
- 電池を入れた直後は、時刻およびアラーム時刻は、午前1:00にセットされます。短い時間に電池の入れ替えを行ったときには、この状態にならないことがあります。

ボタン操作でのご注意

目覚ましスイッチがONで、モードスイッチが「固定」のときに、**Ⓢ**ボタンと**Ⓜ**ボタンが押された状態になるとアラーム音が鳴ることがありますが、これは故障ではありません。

静電気による誤作動について

静電気により、誤作動することがあります。正常に動かないときには、電池を取り外して10分以上経過してから、電池を入れ直してください。その後、時刻および目覚し時刻を設定し直してください。

電池の交換について 早めに交換して液もれを防ぎましょう

注意 電池からの液もれにより、時計の修理や家具などの修繕に費用が発生することがあります。電池からの液もれを防ぐため、つぎのことに守ってください。

- 液晶表示が薄くなったり、アラーム音が鳴らなくなったときは、新しい電池に交換するか、電池を取り出す。
- 動いていても1年に1回定期的に交換する。

お手入れについて

- 汚れがひどい時は、水でうすめた中性洗剤や石けん水を、やわらかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。
- ケースなどのよごれ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は、使用しないでください。

時計の廃棄

- お住まいの自治体の指定にしたがってください。

2. アラームの使い方

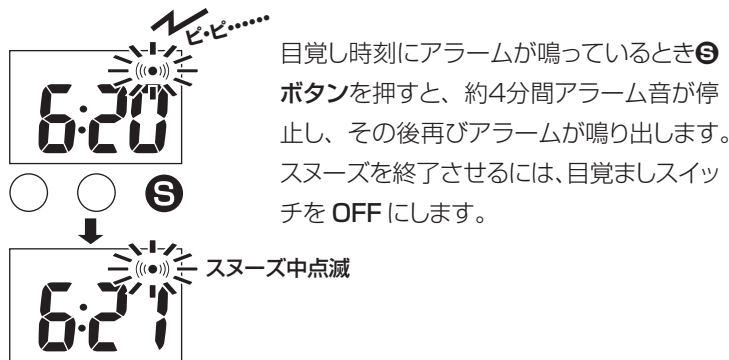
目覚まし時刻を設定するには

- ① **モードスイッチ** を「目覚まし合わせ」の位置にします。
② 「時」を**Ⓜ**ボタンで、「分」を**Ⓜ**ボタンで時刻を合わせます。
③ モードスイッチを「固定」位置にします。現在時刻を表示します。
Ⓜおよび**Ⓜ**ボタンの操作について
○押してすぐに離すと1つ進みます。
○押しつづけると早送りします。
- ② 午前：なし
午後：PM
- ③

目覚ましスイッチの設定

- アラームマーク ON**
アラームマークが点灯して、設定した時刻にアラームが鳴り出します。音は3段階で大きくなります。
- OFF**
アラームを止める、鳴らさない。

スヌーズ機能 (止めてもまた鳴る)



オートストップ機能 (自動鳴り止め)

鳴っているアラームを約1分間放置するとアラーム音は停止します。
※目覚ましスイッチはONのままです。

アラームご使用上の注意

目覚ましスイッチがONのときは、毎日アラームが鳴ります。

おもな製品仕様

使用温度範囲	-10 ~ 50℃ 液晶表示可読温度範囲0 ~ 40℃	アラーム精度	表示時刻に対して ±0秒
時間精度	平均月差 ±30秒 (常温中)	アラーム音	電子音
使用電池	単4形マンガン乾電池 JIS規格 R03 1個 *アルカリ乾電池 LR03 使用可能	スヌーズ機能	アラーム音一時停止
電池寿命	約1年 1日にアラームを20秒鳴らしたとき	オートストップ機能	自動鳴り止め
時刻表示	12時間制 午後のみPM表示		

※液晶はその特性上、0℃以下になると表示反応が遅くなったり、表示が薄くなる場合があります。40℃以上になると表示が濃くなったり、ムラに見えることがあります。
※液晶表示板は5年を過ぎると、コントラストが低下して数字が読みにくくなる場合があります。
※製品仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

この取扱説明書を許可なく複製、変更することを禁じます。本製品を使用することによって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対してなんら責任を負いません。